

令和2年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

米子市立山陰歴史館

令和2年度事業報告

事業名		開催日	入館者数(人)	内容
鑑賞事業	常設展 西伯者の中世城館、米子の農家の昔の暮らし、昭和の小学校、昔の道具、大山の歴史、人形作家安部朱美氏制作「御幸（御輿行幸）」、鉄道資料寄贈速報展、新米子市指定文化財速報展ほか	通年	11,018	米子の近世から現代までの通史を展示する。米子市指定文化財及びJR西日本米子支社より寄贈された鉄道資料の速報展を開催した。
	米子市役所旧館 90年の歩み	6/6(土)～7/26(日)	480	米子市役所旧館（現米子市立山陰歴史館）の竣工90周年を記念し、米子市役所旧館、山陰歴史館の歴史及び前館長杉本良巳の業績を紹介した。
	館藏品展Ⅰ絵葉書でお出かけ気分♪	8/23(日)～9/27(日)	509	近年山陰歴史館に寄贈された資料の中から絵葉書を紹介した。
	大山山麓・日野川流域観光推進協議会事業 郷土のたたらと刀剣の歴史 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会 共催：（一財）米子市文化財団[米子市埋蔵文化財センター]	10/31(土)～11/29(日)	1,143	鳥取県西部ゆかりの刀匠森脇正孝の刀剣と、県西部から出土した古墳時代以降の刀剣・たたら関連品を中心に展示し、郷土に受け継がれている鉄の文化の歴史を紹介した。
	館藏品展“光”と“暖”の道具	12/20(日)～3/28(日)	657	山陰歴史館所蔵資料の中から、江戸～昭和時代の照明器具及び暖房器具を紹介した。
連携事業	令和2年度米子市立山陰歴史館・米子市文化ホール連携事業 第9回 米子歴史絵巻 因幡の麒麟獅子舞・因幡の傘踊り	9/20(日)	176	鳥取県東部で継承される伝統芸能である国指定重要無形民俗文化財「因幡の麒麟獅子舞」及び、鳥取県指定無形民俗文化財「因幡の傘踊り」を上演した。
教育普及事業	企画展関連講座 山陰歴史館見学ツアー	6/13(土)、6/27(土)、7/1(水)	37	企画展「米子市役所旧館 90年の歩み」関連事業として、山陰歴史館主任学芸員が米子市役所旧館（現米子市立山陰歴史館）の非公開部分などを案内した。
	企画展関連講座 米子市役所旧館と米子の近代建築	7/19(日)	37	和田嘉宥氏（米子工業高等専門学校名誉教授）を講師に迎え、企画展「米子市役所旧館 90年の歩み」関連事業として実施し、米子の近代建築について学ぶ機会を提供した。
	講演会・講座・ワークショップなど YONAGOマチノヒカリ★夏2020スタンプラリー 共催：米子市・米子商工会議所・米子コンベンションセンター	8/22(土)、8/23(日)	203	米子市、米子商工会議所などと連携し、通常時とは違ったライトアップを実施するとともに、ライトアップスタンプラリーイベントを実施し、利用促進を図った。
	企画展関連講演会 刀剣フォーラム 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会	10/31(土)	112	企画展「郷土のたたらと刀剣の歴史」関連事業として、渡邊妙子氏（佐野美術館理事長）、荒井清志氏（春日大社国宝殿学芸員）を講師に迎えた記念講演及び、両氏と中田利幸氏（全日本居合道連盟鳥取県支部長）、中森祥氏（鳥取県地域づくり推進部文化財課）を交えたパネルディスカッションを実施し、郷土の刀剣について理解を深める機会を提供した。
	企画展関連事業 菊水フォーミング&鳥取県金属熱処理協業組合（とりねつ）工場見学 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会	11/11(水)、11/26(水)	38	企画展「郷土のたたらと刀剣の歴史」関連事業として、菊水フォーミング（米子市夜見町）及び鳥取県金属熱処理協業組合（とりねつ）（米子市夜見町）の工場見学を実施し、郷土に受け継がれる鉄の文化について理解を深める機会を提供した。
	企画展関連講座 刀剣展ギャラリートーク 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会	11/15(日)	【★】	中田利幸氏（全日本居合道連盟鳥取県支部長）を講師に迎え、企画展「郷土のたたらと刀剣の歴史」関連事業として、郷土の刀剣について学ぶ機会を提供した。
	第47回 郷土の歴史教室 こども歴史探検隊 主催：米子錦ライオンズクラブ	8/1(土)～9/30(水)	25	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、市内小学生4～6年生を対象に、参加者が各自史跡を回り学習するウォークラリー形式をとり、郷土の歴史を学ぶ機会を提供した。
	民話のへや 共催：ほうき民話の会	通年	74	地方に残る方言で語られる昔話を楽しむ機会とした。（奇数月開催）学芸員が歴史館資料や調査資料の解説を行った。
	学校・公民館対応など 出前講座・出前授業	6/19(金)、1/29(金)、2/10(水)	45	統括学芸員による淀江公民館への出前講座/12人 主任学芸員による出前授業 崎津小学校3年生/18人、五千石小学校3年生/15人
	体験学習受け入れ 博物館実習・職場体験受け入れ	通年	[396] [5]	米子市内外の小学校3年生を受け入れた。小学校7校 博物館実習2件/2人・職場体験2件/3人
米子市文化財団連携事業 わたを育てよう～身近な植物とお友達になろう～ 第2回わたが布になるまで	11/23(月・祝)	12	米子市児童文化センターと連携をし、館蔵資料を活用し事業を行った。	
資料の保存・活用	調査・整理・研究・保管	通年		資料の調査・整理・研究をし、その成果を発表した。資料の目録作成を行った。
	鳥取県史編さん事業 古文書解説ボランティア月例会 共催：鳥取県立博物館	通年	54	鳥取県史編さん資料解説の事業支援を行った。
	資料貸出	通年		資料の貸出41件/195点
情報提供	Nゲージ展示運転、鉄道おもちゃ展示運転	21回	611	
	ホームページ・Twitterの更新	通年		歴史・資料の紹介やイベント情報の提供などを行った。
	問合せ対応	通年		米子市史などの問合せに対応し、情報の提供を行った。
図書販売 企画展図録の発行など	通年			委託図書・図録・紀要などの販売を行い収入の一助とした。
合計		令和2年度	15,231	

【★】は常設展または企画展の観覧者数に含まれる

令和3年度 米子市立山陰歴史館事業計画書

1 基本方針

(1) 個性あふれる利用しやすい施設づくり

米子市指定文化財である米子市役所旧庁舎や米子城資料などを活用した展示・イベント事業の情報発信を行う。また、米子市中心市街地活性化に取り組む、米子観光まちづくり公社やほうき民話の会など諸団体との協力・連携を図りながら、市民が利用しやすい施設づくりをめざす。

(2) 郷土の歴史・民俗資料を中心とする整理、調査研究、保管活用の充実

所蔵資料の整理・調査研究を行い、その成果を自主事業や情報発信に積極的に活用するとともに、資料の適切な保管に努める。また、継続的に歴史・民俗資料を収集し、所蔵資料の充実を図るよう努める。

(3) 子どもたちに地域の歴史への興味と関心をもたせる展示や活動に努める。

郷土の歴史遺産や文化を次世代へ継承するための教育普及事業では、財団の歴史現場を熟知する職員の協力を得て、最新の情報と指導で臨場感あふれる体験学習等を提供するよう努める。

2 重点施策

(1) 山陰歴史館所蔵の資料整理及び調査研究、資料活用の推進

資料整理や研究に取り組み、その成果を常設・企画展示事業に反映させ、魅力ある展示事業や新しい情報を提供するよう努める。また、企画展の『図録』発行を継続して行うことで、調査研究成果の蓄積を図る。

(2) 県内博物館施設及び周辺各団体との協働事業の推進

ほうき民話の会・米子下町観光ガイド、弓浜緋保存会、鳥取県ミュージアム・ネットワークに加盟する歴史関連施設などとの協力・協働をとおして、企画展示事業の充実を図るとともに発表の場の提供及び体験型参加事業、教育普及事業の実施などを行う。

(3) 利用者サービスの向上

郷土の歴史に関する問合せや、米子市史関連資料及び館蔵資料の閲覧・貸出などに随時対応し、郷土の歴史に係る情報の提供や情報交換の場の提供を行う。

(4) 財団内で連携した事業展開

当財団の各専門分野の職員間で連携し、幅広い事業展開を行う。

(5) 歴史館の館蔵資料の貸出や、出前講座の実施

地域で米子の歴史にふれる機会の提供を行う。

3 主要事業

米子市立山陰歴史館

区分	事業名	目的・内容	実施時期・回数
鑑	常設展 米子城展、昔の暮らし展、 鉄道のまち米子の歴史展 ほか	国史跡米子城跡や、近現代の歴史を ととして、郷土の人々の暮らしの様子 を紹介する。 入場料無料 (6,700人)	通年・随時展示替
	企画展 「大ヘッドマーク展」	2020年に西日本旅客鉄道株式会社米 子支社より寄贈された鉄道資料のな かから、ヘッドマークとその列車の 写真を紹介し、米子支社管内を中心 に活躍した様々な列車を紹介する。 入場料300円 (1,500人)	4月25日(日)～7月25日(日)
賞	館蔵品展Ⅰ	寄贈された資料を中心に紹介する。 入場料無料 (600人)	8月8日(日)～8月29日(日)
	企画展 「法勝寺電車の歴史(仮 称)」	法勝寺電車資料が鳥取県指定文化財 に指定されて10年を迎えることを記 念し、その歴史を紹介する。 入場料300円 (1,500人)	9月11日(土)～10月31日(日) 関連事業として、廃線跡ウォー ク、講座を実施(予定)
	館蔵品展Ⅱ	館蔵品の中からテーマを決めて紹介 する。 入場料無料 (800人)	11月14日(日)～令和4年 1月10日(月・祝)
業	企画展 「淀江傘の歴史(仮称)」	淀江傘誕生から200年を記念し、作 品や関連資料を紹介する。 入場料無料 (800人)	令和4年1月～2月(予定) 共催：淀江傘伝承の会 関連事業として、講演会、ワー クショップを実施(予定)
	法勝寺電車廃線跡ウォー ク	法勝寺電車廃線跡を、講師の解説等 を聞きながら歩き、その歴史を知っ てもらおう機会とする。	9月～10月の間の土日 共催：とっとり文化遺産魅力発掘 プロジェクト実行委員会、米子市埋 蔵文化財センター、上淀白鳳の丘展 示館(予定)
〔連携事業〕	講演会	企画展「法勝寺電車の歴史(仮称)」 関連の講演会を実施する。 入場料無料 (70人)	9月20日(月・祝)(予定) 場所/米子市文化ホールイベントホ ール(予定) 講師/未定
	講座 わたを育てよう	米子市児童文化センターと連携し、 こどもたちに伯州綿や弓浜緋の歴史 に触れてもらう機会とする。	秋頃予定 共催：米子市児童文化センター

区分	事業名	目的・内容	実施時期・回数
教 育 普 及 事 業 「資料の保存・活用」	フレイル予防事業「街道ウォーク(仮称)」	米子市埋蔵文化財センター、上淀白鳳の丘展示館と連携し、米子周辺の街道跡を歩いて巡る事業を実施する。今年度は「出雲街道」を歩く。	秋頃予定 共催：米子市埋蔵文化財センター、上淀白鳳の丘展示館
	フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク	周辺の史跡をガイドウォークする。 参加費 200 円 20 名 ガイド学芸員	年 3 回(5 月、9 月、11 月) 共催：米子市埋蔵文化財センター、上淀白鳳の丘展示館
	フレイル予防事業「アートな散歩(仮称)」	米子市美術館と連携し、フレイル予防事業として米子の街中にある歴史的な建造物や彫刻を解説を聞きながら楽しく巡る機会とする。	10 月 17 日(日) 共催：米子市美術館
	第 48 回郷土の歴史教室	子どもたちに郷土の歴史を知る機会の提供を図る。 参加料有(30 人程度)	夏休み期間中 共催：米子錦ライオンズクラブ、米子市教育委員会
	民話のへや	民話語りと歴史館資料の紹介・解説を行う。	通年 共催：ほうき民話の会
	学校・公民館対応など	郷土の歴史への知識を深める機会を提供する。	申込随時
	学校への出前講座	郷土の歴史への知識を深める機会を提供する。	通年
	館内体験学習 学芸員研修受入	社会科校外学習受入など。	申込随時
	当財団施設連携事業	財団の管理・受託する施設が連携して事業を実施する。	未定
	常設展及び企画展関連事業	鉄道模型操作運転体験イベントを実施する。	通年(月に 3~5 日間程度) 協力：鉄道の街米子・米子の鉄市実行委員会
	資料の調査・整理・研究・保管	寄贈資料及び所蔵資料のリスト化、資料整理を進める。 また、資料の調査研究の成果を『歴史館紀要』に発表する。	通年
	資料貸出	素鳳コレクションの貸出や学習資料などの貸出を行う。	通年
	古文書解読	古文書解読の学習の場の提供と解読者の育成を図る。	通年 共催：鳥取県立博物館

区分	事業名	目的・内容	実施時期・回数
「情報提供事業」	問合せ対応	県内外からの問合せに対応し、歴史情報を提供する。	随時
	歴史館だよりの発行	歴史館の展示情報などを提供する。	随時
	ホームページ Twitter	展示事業や主催イベントの紹介、郷土の歴史文化に関する情報を発信する。	随時
	友の会の運営	会の運営の手助けを行う。	随時 共催：歴史館友の会
	図書等販売	委託図書などの販売を行う。	通年

令和2年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

米子市福市考古資料館

及び埋蔵文化財センター

令和2年度 米子市埋蔵文化財センター・福市考古資料館の事業報告

I 管理組織

(1) 指定管理者 一般財団法人米子市文化財団

(2) 職員配置

米子市埋蔵文化財センター 館長1名(兼務) 学芸員1名(兼務)

米子市福市考古資料館 館長1名(兼務) 学芸員1名(兼務) 受付管理員2名(交代制)

(一財・米子市文化財団埋蔵文化財調査室職員が館長・学芸員を兼務し、事務員は補助)

在職者名簿

米子市埋蔵文化財センター		米子市福市考古資料館	
館長	小原貴樹(調査室兼務非常勤)	館長	小原貴樹(調査室兼務非常勤)
学芸員	高橋浩樹(調査室兼務)	学芸員	高橋浩樹(調査室兼務)
学芸補助	小原貴樹(調査室兼務非常勤)	受付・管理	木下 和則(臨時職員)
事務補助	田中昌子(調査室兼務非常勤)	受付・管理	門脇 威(臨時職員)

II 令和2年度 埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業計画

(1) 基本方針

- ①福市考古資料館および埋蔵文化財センターの基本機能の充実を図る。
- ②原始・古代への関心を高める為の福市考古資料館の適切な管理に努める。
- ③史跡環境を活かした福市考古資料館と埋蔵文化財センターの管理に努める。
- ④情報発信とネットワーク化の推進を図る。

(2) 重点施策

①原始・古代史を学ぶ機会の提供

ア. 米子市等の考古資料を展示する常設展・企画展を企画・開催し原始・古代への関心を高める。 イ. 講座や外部講師による講演会の実施によって原始・古代への興味と関心を高める。 ウ. 市内外の史跡のガイドウォークの実施によって身近な郷土の歴史への興味と関心を高める。 エ. 体験教室・出前講座をとおして、「見て」「触れて」「作って」古代への興味・関心を高める。

②埋蔵文化財資料の整理・保管・調査研究

ア 米子市が所蔵する考古資料や記録類の適切な整理・保管を行い、良好な状態で次世代に継承するとともに、広く活用できるよう調査・研究に努める。

イ 未報告資料や寄贈資料を整理し、整理報告書として刊行する。

③情報の発信

ア 発掘調査や研究の成果をふまえ、米子市等の原始・古代の最新情報を発信する。

イ 遺跡情報をわかりやすいシートやリーフレットにして配布する。

④連携事業の促進

ア より多くの人に関心を持ってもらうために、当財団の各施設をはじめ、歴史関係施設との連携事業を展開する。

イ 山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、むきばんだ史跡公園との連携を深める。

ウ 鳥取県ミュージアムネットワークへ加盟して、県内施設との連携を深める。

Ⅲ 令和2年度実施事業の概要

1 展示事業

- (1) 埋蔵文化財センター常設展「米子の遺跡と発掘」
期 間 平成31年4月1日～令和3年3月31日
担当者 高橋浩樹 2月末現在 観覧者 (381人)

- (2) 福市考古資料館常設展示「米子の原始・古代」
期 間 平成31年4月1日～令和3年3月31日
担当者 高橋浩樹 2月末現在観覧者 (952人)

- (3) 福市考古資料館企画展示
「西伯耆の発掘史」
期 間 10月7日(水)～12月7日(月)
担当者 小原貴樹 観覧者 (344人)



福市考古資料館企画展

2 教育普及事業

- (1) 史跡ガイドウォーク 「車尾を歩く」
実施日 6月20日(土) 参加者 (25人)
場 所 貴布禰神社他 担当 高橋浩樹
- (2) 発掘遺跡見学会「百塚88号墳」
場 所 米子市小波上 担当 高橋浩樹
実施日 9月19日(土) 参加者 (200人)
- (3) 第1回考古学講演会
テーマ 「西伯耆の中世城跡」
新型コロナウイルス拡散防止で中止
- (4) 第2回考古学講演会
テーマ 「尾高城について」
講 師 米子市埋蔵文化財センター 小原貴樹
場 所 米子市文化ホール研修室
実施日 10月10日(土) 受講者(28人)
- (5) 第3回考古学講演会
テーマ「米子城跡について」
講 師 米子市文化振興課 濱野浩美
場 所 米子市文化ホール展示室
実施日 11月28日(土) 受講者(21人)



史跡ガイドウォーク



遺跡見学会



考古学講演会第2回

(6) 考古学教室「古代人になろう」

内 容 「勾玉づくり・弓矢・火起こし」古代体験

場 所 福市考古資料館・福市史跡公園

実施日 第1回 8月8日(土) 参加者2人
(保護者付)

第2回 8月9日(日) 参加者4人
(保護者付)



考古学教室「古代人になろう」

(7) 出前講座・ガイド「古代体験学習」

①米子市なかよし学級へ出前講座

(米子市文化振興課共催)

勾玉づくり体験

7月28日(被) 五千石なかよし学級 28人

明道なかよし学級 28人

7月29日(水) 尚徳なかよし学級 34人

伯仙なかよし学級 30人

7月30日(木) 成実なかよし学級 27人

加茂なかよし学級 40人

7月31日(金) 車尾なかよし学級 47人

箕蚊屋なかよし学級 35人

8月 3日(火) 義方なかよし学級 36人

8月 4日(水) 崎津なかよし学級 62人

8月 5日(木) 大篠津なかよし学級 22人

8月 6日(金) 福生東なかよし学級 26人

合計 13学級 415人

担当 米子市文化振興課 埋蔵文化財調査室
福市考古資料館 埋蔵文化財センター



なかよし学級勾玉づくり体験

(8) 連携事業

①米子市文化財団連携

ア 米子市文化財団フェスティバル

「さむらいをやっつけろ」

場 所 米子市三の丸広場

実施日 令和3年3月27日(土)

参加者(未) フェスティバル全体来場者(未)

イ 山陰歴史館連携「郷土のたたらと刀剣の歴史」

場 所 米子市立山陰歴史館 観覧者1133人

期 間 10月31日(土)～11月29日(日)



米子市文化財団フェスティバル

ウ 山陰歴史館連携「刀剣フォーラム」

場 所 福市保健総合センターふれあいの里

期 日 10月31日(土) 参加者 112人



「彼岸花まつり」会場風景

②上淀白鳳の丘展示館連携

「彼岸花まつり」彼岸花の里づくりプロジェクト

設営、案内、物販等の協力を行った。

場 所 上淀廃寺跡

実施日 9月20日(日)～22日(火)

来場者 (704人)



センターたより

3 情報発信事業

(1) 埋蔵文化財センターたよりの発刊

発掘調査の情報、遺跡紹介など年4回の発行を行った。(第37～40号)

(2) ホームページでの発信

施設情報や行事情報、周辺の遺跡紹介をネットに掲載し情報発信した。



写真資料の整理

4 調査研究・整理・収蔵保管事業

(1) 調査研究

歴史館旧蔵資料、佐々木謙資料などについて調査を実施した。

(2) 整理収納保管作業

①遺物の整理及び収納保管

大村俊夫、畠中弘氏の寄贈資料や過去の調査資料などを整理、修復し収納した。(淀江関係など)

②写真記録のデジタル化

発掘調査写真類のデジタル化を行った。

③書籍整理保管、寄贈図書について整理した。



尚徳小の古代学習を受入れ

5 資料館・センター利用事業

(1) 施設利用

①学校利用

ア 尚徳小学校3年生の古代学習を受入れ

実施日 9月15日(火) 児童ほか(38人)

10月1日(木) 児童ほか(38人)

イ 成美小学校3年生PTA行事
「勾玉作り」出前講座を行った。

場 所 成美小学校体育館

実施日 11月7日(土)

参加者 児童ほか(28人)



成美小学校の出前講座

(2) 地域利用

①南部地区公民館研修

南部地区の公民館が研修

実施日 11月18日(水)

参加者 (45人)

(3) 研究会・講座利用

①島根考古学会の開催

島根考古学会が研修室で開催された。

中西尾6号墳の鏡等の見学と学会が
開催された。

実施日 12月6日(日)

参加者 (17人)



米子南高生の インターンシップ

(4) 職場体験受け入れ

インターンシップ米子南高校の生徒2人を
各3日間埋蔵文化財職場へ受け入れた。

(5) 資料利用 (別紙一覧表)

①収藏品・資料の貸出利用

古代出雲博物館、出雲市弥生の森博物館、
白鳳の丘展示館等へ収藏品を貸し出した。

併せて写真資料の提供を行った。



遺物資料整理作業

②収藏品実測・熟覧等の利用件数

奈良大学生、樫原考古学研究所員、国立科学
博物館員などが来館し、収蔵資料の実測、調
査、閲覧等の利用があった。

③図書の閲覧・貸出利用 ・寄贈受入整理

市民、研究者などによる収蔵の調査報告書や
考古学研究刊行物の貸出・閲覧があった。



寄贈された図書

6 業務日誌抄録

- 4月3日(金) 松江市の柳浦氏が縄文土器調査で来館。
- 5月20日(水) 上淀白鳳の丘展示館の井上学芸員が上淀廃寺跡の塑像の借用で来館。
- 6月2日(火) 江津市の佐々木氏が米子城跡の瓦調査で来館。
- 6月20日(土) 史跡ガイドウォーク「車尾の史跡を歩く」を開始。
- 6月21日(日) 鳥取市の横山氏が新山山田遺跡などの甗の調査で来館。
- 7月10日(金) 榎原考古学研究所の宇野、清水研究員が鏡調査で来館。
- 7月13日(月) 奈良大学教授の豊島氏が石州府1号墳の太刀の調査で来館。
- 7月30日(木) 荒神谷博物館高木学芸員が縄文土器他の資料返却で来館。
- 8月8日(土) 第1回「古代人になろう」 古代体験教室古代学習を開催。
- 8月9日(日) 第2回「古代人になろう」 古代体験教室火起こしを開催。
- 8月19日(水) 松江市柳浦氏が縄文土器調査で来館。
- 8月24日(月) 出雲弥生の森博物館坂本学芸員が石州府古墳遺物借用で来館。
- 8月28日(金) 日吉津村教員委員会職員がセンターの施設視察で来館。
- 9月5日(土) 国立科学博物館員他が出土人骨の調査で来館。
- 9月15日(火) 尚徳小学校3年生が古代体験学習で来館。
- 9月17日(木) 鳥取県埋蔵文化財センターの東方氏が陶磁器調査で来館。
- 9月19日(土) 遺跡調査現場見学会百塚88号墳で開催。
- 9月30日(水) 米子市文化財保護審議会がセンターで開催された。
- 10月1日(木) 尚徳小学校3年生古代学習で来館。
- 10月7日(水) 福市考古資料館企画展「西伯耆の発掘史」を開会。
- 10月10日(土) 第2回考古学講演会「尾高城跡について」を米子市文化ホールで開催。
- 10月19日(月) 米子南高校の女子2名がインターンシップで21日(水)まで来館。
- 10月31日(土) 連携企画展「郷土のたたらと刀剣の歴史」を歴史館で開催。
- 11月3日(火) 米子信金ウォークが史跡公園に来園し来館。
- 11月12日(木) 古代出雲歴史博物館渡部学芸員が石棒資料の調査で来館。
- 11月28日(土) 第3回考古学講演会「米子城跡について」を米子市文化ホールで開催。
- 12月6日(日) 島根考古学会が研修室で開催された。
- 12月28日(月) 出雲市弥生の森博物館の坂本氏が石州府古墳出土の鉄器の返却で来館。
- 1月15日(金) 百塚88号墳の土層断面剥取り品が仮搬入された。
- 1月20日(水) 鳥取県埋蔵文化財センター坂本氏が中世陶磁器資料の返却で来館。
- 1月22日(金) 上淀白鳳の丘展示館の笹尾氏が井手脛遺跡資料の搬入で来館。
- 2月2日(火) 米子城枅形跡試掘の出土品の米城焼が搬入された。
- 2月19日(金) 島根県古代出雲文化センターの是田研究員が上淀廃寺跡出土の壁画調査で来館。
- 3月27日(土) 米子文化財団フェスタで「さむらいをやっつけろ」開催。
米子城枅形跡と三の丸跡の発掘現場の公開説明会が開催された。
- 3月29日(月) 米子市歴史館運営委員会が開催された。

令和2年度米子市埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業実績一覧

2021年2月28日 現在				
事業名	日時	人数	件	内 容
福市考古資料館常設展	通年	952	1	米子の遺跡・遺物の展示
福市考古資料館企画展	10/11～12/10	344	1	「西伯耆の発掘史」
埋蔵文化財センター常設展	通年	381	1	「米子の遺跡と発掘」
史跡ガイドウォーク	6/20	25	1	車尾の史跡を歩く
発掘遺跡見学会	9/19	200	1	百塚 88 号墳
考古学講演会②・③	10/10 ほか	49	2	調査担当者を招聘して開催した。
出前講座(なかよし学級)	7/28 ほか	451	13	明道なかよし学級ほか勾玉作り講座
出前講座(成実小PTA行事)	11/7	28	1	勾玉作り講座
文化財団施設連携事業 財団フェスティバル	3/27		1	米子城跡三の丸広場
文化財団施設連携事業 山陰歴史館共催展示	10/31～11/29	1,133	1	「郷土のたたらと刀剣の歴史」展
文化財団施設連携事業 山陰歴史館共催行事	10/31	112	1	「刀剣フォーラム」
上淀白鳳の丘展示館連携	9/20～ 22	(704)	1	彼岸花まつり
学校連携古代学習	9/15 ほか	76	2	尚徳小3年生
地域利用	11/18	45	1	南部地区公民館
研究会利用等	12/6	17	1	島根考古学会
施設利用	8/18 ほか	83	3	文化財審議会
職場体験	10/19 ほか	6	3	高校生インターンシップ
収蔵品資料貸出利用	5/20 ほか	12	12	出雲弥生の森博物館ほか
収蔵品実見等研究利用	6/2 ほか	40	36	学生卒論、博物館ほか
図書閲覧・貸出	6/22 ほか	6	6	19冊
センターたよりの発行	6/29 ほか	—	4	第37号～40号
刊行物の発刊	3/31	—	2	資料整理報告5ほか
計		4,664	95	共催・連携事業を含む ()内は、他団体連携事業

令和3年度 埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業計画書

1 基本方針

- (1) 埋蔵文化財センターの基本機能の充実と良好な管理を図る。
- (2) 福市資料館の展示機能の充実と良好な管理を図る。
- (3) 史跡環境を生かした福市考古資料館と埋蔵文化財センターの事業の充実を図る。
- (4) 情報発信とネットワーク化の推進を図る。

2 重点施策

- (1) 原始・古代史を学び郷土の歴史への関心を高める。
 - ① 米子市等の考古資料を展示する常設展・企画展を開催し、原始・古代・中世への関心を高める。
 - ② 講座や外部講師による講演会の実施によって原始・古代・中世への興味・関心を高める。
 - ③ 市内外の史跡のガイドウォークの実施によって郷土の歴史への興味・関心を高める。
 - ④ 体験教室・出前講座をとおして、「見て・触れて・作って」原始・古代への興味・関心を高める。
- (2) 埋蔵文化財資料の整理・保管・調査研究
 - ① 米子市の埋蔵文化財の出土品や記録の適切な整理・保管・調査研究を行い、良好な状態で次世代に継承するとともに、広く市民が活用できるよう努める。
 - ② 未整理資料や寄贈資料を整理し、整理報告書として刊行に努める。
- (3) 情報の発信
 - ① 発掘調査や研究の成果をふまえ、米子市等の原始・古代史の最新情報を発信する。
 - ② 遺跡の情報をわかりやすいシートやリーフレットにして発信する。
- (4) 連携事業の促進
 - ① 多くの人々に関心を持ってもらうために、当財団の各施設をはじめ、歴史関係施設との連携に努め、企画展などを共催する。
 - ② 米子市、山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、むきばんだ史跡公園との連携に努める。
 - ③ 鳥取県ミュージアムネットワークに加盟して、県内施設との連携に努める。
 - ④ 米子市の米子城跡などの史跡活用事業との連携協力に努める。

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
鑑	常設展 「米子の原始・古代」 （福市考古資料館）	米子市内の遺跡から出土した、代表的な考古資料や写真パネルを展示し、小学生から一般市民まで幅広く原始・古代の米子の歴史を学習する機会を提供します。無料	通年
	企画展 「発掘で解かった米子城」 —戦国から江戸時代へ— （福市考古資料館）	発掘調査されて解かってきた米子城の姿を出土した遺構や遺物で解説します。 観覧料 210円	年1回 (9～11月)
賞	小企画展1 「昔の匠の技」 —古鏡・和鏡— （福市考古資料館）	古代から近世の鏡を展示し、その用途や文様を解説し、匠の技を紹介する。 無料	年2回 (6月) (8月)
	小企画展2 「昔の匠の技」 —金属の道具— （福市考古資料館）	古代の鉄器など金属製品を展示し、その用途を解説し、匠の技を紹介する 無料	
業	常設展 「米子の遺跡と発掘調査」 （埋蔵文化財センター）	米子市内の遺跡から発掘された出土品の展示と、発掘調査の方法を通して、米子の原始古代の歴史への理解を深める。無料	通年
	玄関ケース展1 「速報米子城跡整備調査」1 （埋蔵文化財センター）	史跡米子城跡整備関連調査を紹介する。 無料	年2回 (4月)
	玄関ケース展2 「速報米子城跡整備調査」2 （埋蔵文化財センター）	史跡米子城跡整備関連の調査を紹介する。 無料	(10月)

教 育 普 及 事 業	フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク1 「米子城跡」 (埋蔵文化財センター)	史跡「米子城跡」をガイドウォークする。 参加費 200 円 20 名 ガイド 学芸員 (歴史館連携事業)	年 3 回 (5 月)
	フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク2 「江美城跡と街歩き」 (埋蔵文化財センター)	「江美城跡」と江府の街をガイドウォークする。 参加費 200 円 20 名 ガイド 学芸員 (歴史館連携事業)	(9 月)
	フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク3 「黒坂城跡と街歩き」 (埋蔵文化財センター)	「黒坂城跡」と黒坂の街をガイドウォークする。 参加費 200 円 20 名 ガイド 学芸員 (歴史館連携事業)	(11 月)
	考古学教室1 「米子城のペーパークラフト を作ろう」 (福市考古資料館)	米子城について学習し米子城ペーパークラフトを作る。 参加費 300 円 小学生対象 15 名	年 2 回 (夏休み期間)
	考古学教室2 「米子城の瓦の拓本を作ろう」 (福市考古資料館)	米子城の瓦の拓本を採りながら、その歴史を学ぶ。 小学生対象 15 名 参加費 200 円	
	考古学講演会1 「米子城について」 (埋蔵文化財センター)	発掘で解かってきた米子城について講演する。講師 文化振興課 濱野浩美 資料代 100 円 会場 文化ホール	年 3 回 (9 月)
	考古学講演会2 「米子城出土の陶磁器について」 (埋蔵文化財センター)	発掘で出土した米子城の陶磁器について講演する。講師 文化振興課 佐伯純也 資料代 100 円 会場 文化ホール	(10 月)
	考古学講演会3 「国宝松江城について」 (埋蔵文化財センター)	国宝松江城について講演する。 講師 元松江城国宝推進室 ト部吉博 資料代 100 円 会場 文化ホール	(11 月)
	勾玉作り・火起こし・弓矢体験 (福市考古資料館)	勾玉作り火起こし・弓矢体験等を希望する来館者に体験してもらう。 材料費 有料	随時

教育普及事業	出前講座・学習受入 (福市考古資料館・埋蔵文化財センター)	講師の派遣を希望する学校・公民館などへ学芸員が出向き、土器や石器などを持参して、米子の原始古代の歴史についての解説を行う。また、夏休みのなかよし学級へも体験学習を出前する。材料費有料	随時 (夏休み中)
調査研究	資料の調査研究・整理 (埋蔵文化財センター)	埋蔵文化財センターに収蔵されている、過去の発掘調査で出土した考古資料や、寄贈された資料の調査研究、整理を行い、「整理報告」などの成果を刊行します。	随時
保存・活用	資料の保管・管理・貸出 (埋蔵文化財センター)	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料の、保存・管理・貸出・資料見学者への対応業務を行います。	随時
情報提供事業	「米子市埋蔵文化財センターたより」の発行 (埋蔵文化財センター)	発掘調査の情報、貴重な収蔵品の紹介やセンターの行事などの情報提供を行います。	年4回
	「福市考古資料館通信」の発行	福市考古資料館の展示情報や遺物を紹介した情報紙を発行します。	年4回
	施設情報の提供 (埋蔵文化財センター)	ホームページを活用した施設情報の提供を行います。	随時
	施設年報の発刊 (福市考古資料館・埋蔵文化財センター)	福市考古資料館・埋蔵文化財センターの活動記録を年報として発刊します。	年4回
連携事業	鳥取県ミュージアムネットワークとの連携	県内の博物館や類似施設で組織されたネットワークと連携して、研究や情宣に努めます。	随時
	白鳳の丘展示館との連携	白鳳の丘展示館と連携して、企画展や彼岸花祭などに参画します。	
	米子市文化財団管理施設との連携	ホール三館や美術館、図書館等の米子市文化財団の管理施設と連携し、行事や展示に参画します。	
	財団事業と連携	米子市文化財団フェスティバルなどの行事に積極的に参画します。	

令和2年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

上淀白鳳の丘展示館

令和2年度 上淀白鳳の丘展示館事業報告

R3.3.20現在

事業内容

事業名		開催日	人数(人)	内容
常設	常設展並びに上淀廃寺ガイダンス棟の展示	通年	2,105	常設展では、米子市淀江町の古代から白鳳期までの歴史を紹介し、ガイダンス棟では国史跡上淀廃寺跡出土の壁画や復元塑像をご覧いただいた。
	古代人になってみよう！ 古代衣装を着て写真撮影 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	通年	21	いつでもだれでも白鳳時代の衣装を身に着けることのできる機会を提供した。
企画展	ミニ企画展 仏像片から見た上淀廃寺 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	5/24(日)) 6/28(日)	109	国史跡「上淀廃寺跡」より出土した壁画片を通して、上淀廃寺の概説的介绍を行った。
	企画展 ダンボールクラフト作品で巡る史跡名勝 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	8/15(日)) 10/7(金)	874	ダンボールクラフト作品の上淀廃寺など、伯耆から出雲に点在する史跡・名勝の建造物をご覧いただく機会を提供した。
	彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 企画展 彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト応募・受賞作品展 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館・彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会</small>	12/13(日)) R3. 2/28(月)	70	俳句とフォト俳句コンテストに応募された作品の中から優秀作品をご覧いただく機会を提供した。 ※新型コロナウイルス感染症予防などのため企画展「山陰本線淀江駅(仮称)」を変更して実施
	米子市淀江支所・彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 企画展 「見つけよう！ あなたの好きな淀江!!」 <small>主催：米子市・彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・協力：上淀白鳳の丘展示館</small>	R3. 4以降 開催予定	—	淀江町内の行事・風景・花など四季をとおした淀江の魅力を撮影した写真を観覧する機会を提供した。
	夏休み体験事業 祖父母から孫へ伝えたい工作 「麦わらの虫かご」 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	① 8/8(土) ② 8/9(日)	10 9	麦わらを使った虫かごづくりの体験を行った。
夏休み体験事業 上淀廃寺復元仏像の前で聴く怖い話 <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	8月上旬	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止		
夏休み体験事業 上淀廃寺跡で夏空の星を楽しもう！ <small>主催：上淀白鳳の丘展示館</small>	8/21(金)	21	国史跡上淀廃寺跡で星空の観察会を行った。	
連携事業	彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会の開催及び運営	① 7/3(金) ② 8/28(金) ③ R3. 1. 20(水)	17 17 8	彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会の事務局として会の運営や事業の開催を行った。
	彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 彼岸花の植栽事業 <small>主催：彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・上淀白鳳の丘展示館</small>	6/7(土)	25	市民のボランティアを募り、彼岸花の植栽を行った。
	彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 第5回 彼岸花まつり <small>主催：彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・上淀白鳳の丘展示館</small>	9/20(日)) 9/22(火・祝)	705	淀江地域の活性化と国史跡「上淀廃寺跡」の史跡活用を図る事業として、彼岸花の見ごろにマルシェなどを開催した。

事業名		開催日	人数(人)	内容
連携事業	彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 2020 彼岸花の里俳句・ フォト俳句コンテスト 主催：彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・ 上淀白鳳の丘展示館	9/10(水)) 10/10(土)	72	俳句とフォト俳句コンテスト作品の応募を行った。俳句集を作成し、応募作品・優秀作品を掲載紹介した。
	2020年度 とつとりの文化遺産魅力発掘プロジェクト参加事業 とつとり県民カレッジ連携講座 学ぶ・楽しむ淀江・大山の歴史遺産講座 古墳時代のよどえ ①古墳巡り ②講演会・トークプレイス 主催：とつとりの魅力発掘プロジェクト実行委員会・米子市・ 米子市教育委員会・上淀白鳳の丘展示館	R3. 2/27(土) ①古墳巡り ②講演会	39 40	伯耆古代の丘周辺に点在する古墳をめぐり、淀江町の前方後円墳について話を聞く機会を提供した。
	米子市立山陰歴史館協力事業 歴史探検隊 協力：上淀白鳳の丘展示館	8/1(土)) 9/30(日)	13	米子市立「山陰歴史館事業に協力することで、参加者に上淀白鳳の丘展示館周辺の史跡を紹介した。
啓発・情報発信事業	淀江文化センター連携事業 とつとり県民カレッジ連携講座 第1回歴史講座 観音札所あれこれ ー淀江町とその周辺ー 主催：上淀白鳳の丘展示館・米子市淀江文化センター	6/28(日)	19	淀江町とその周辺で見られる観音札所についての話を聞く機会を提供した。
	とつとり県民カレッジ連携講座 第1回史跡めぐり 三十三番観音札打ち(小波) ー米子市淀江町に残る観音札打ち行事ー 主催：上淀白鳳の丘展示館・協力：米子市淀江町小波区	5/5(火・祝)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止	
	淀江文化センター連携事業 とつとり県民カレッジ連携講座 第2回歴史講座 淀江のサイノカミの紹介 主催：上淀白鳳の丘展示館・米子市淀江文化センター	10/11(日)	17	米子市淀江町内に点在するサイノカミについて話を聞く機会を提供した。
	とつとり県民カレッジ連携講座 第2回史跡めぐり サイノカミさんめぐりin宇田川パート3 主催：上淀白鳳の丘展示館	10/18(日)	20	米子市淀江町福岡地区のサイノカミや周辺の史跡をめぐれる機会を提供した。
	とつとり県民カレッジ連携講座 第3回史跡めぐり サイノカミさんめぐりin大和パート1 主催：上淀白鳳の丘展示館	10/18(日)	22	米子市淀江町大和地区のサイノカミをめぐれる機会を提供した。
	とつとり県民カレッジ連携講座 第4回史跡めぐり サイノカミさんめぐりin佐陀神社 主催：上淀白鳳の丘展示館	R3. 3/13 (土)	20	米子市淀江町大和地区の佐陀神社周辺のサイノカミをめぐれる機会を提供した。
ガイド事業	館内及び周辺史跡ガイド	通年	1,269	館内ガイド及び周辺史跡(向山古墳群・上淀廃寺跡・石馬)のガイドを積極的に行った。
出前講座	学校への出前授業	9/24(木)	83	米子市立淀江小学校3年生に「私たちのくらしている淀江町について」と題して話を行った。
	公民館への出前講座	11/8(月)	9	宇田川公民館「宇田川地域の縄文・弥生編」と題して淀江町の歴史について話を行った。

事業名		開催日	人数(人)	内容
資料 収集 事業	淀江町の昔を伝える古写真を集めています。	通年	0	個人宅に残る古い写真の収集を募った。
地域内 イベント 連携 事業	淀江文化センター連携事業 「日本建築の美」 “神・仏・城” ダンボールクラフト展 ～伯耆から出雲まで 史跡名勝を巡る～	4/29(水・祝) ↓ 5/21(木)		※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止
	よどえサイクルカーニバル	9月		
	秀麗ウォーク	9月		
	むきばんだ祭り	9/27(日)		
伯耆 古代の 丘 情報 発信 事業	伯耆古代の丘公園連携事業 蓮池で法話を聴いて瞑想を！ 主催:上淀白鳳の丘展示館・伯耆古代の丘公園	7/23(木・祝)		※新型コロナウイルス感染症拡大予防及び雨のため中止
	淀江ゆめ温泉・伯耆古代の丘公園連携事業 彼岸花&ハスの咲く風景フォト展 主催:上淀白鳳の丘展示館・淀江ゆめ温泉・伯耆古代の丘公園	7/30(木) ↓ 10/31(土)	—	淀江ゆめ温泉を会場として、古代の丘公園のハスの写真と彼岸花の写真をご覧いただく機会を提供した。
合 計			5,614	

令和3年度 上淀白鳳の丘展示館事業計画書

1 基本方針

- (1) 上淀廃寺跡より出土した仏教壁画や塑像などの貴重な出土品の展示環境の維持に努める。
- (2) 来館者ニーズに応じた館内ガイドや周辺史跡ガイドなど、きめ細かなサービスの提供に努める。
- (3) 古代の遺跡が集積される伯耆古代の丘エリアの中核施設として情報発信に努める。
- (4) 伯耆古代の丘公園や県立むきばんだ史跡公園等と連携した事業の展開に努める。

2 重点施策

- (1) 伯耆古代の丘エリアの様々な時代の歴史を学ぶことで、郷土史への関心を高める。
国史跡上淀廃寺跡より出土した仏教壁画や塑像のガイダンス展示を活かした事業の開催や重要文化財「石馬」、国史跡向山古墳群にスポットをあてたウォークなどを実施する。
- (2) 埋蔵文化財資料の保管・活用・調査研究
古墳や出土品の適切な管理・保管・調査研究に努め、地域の情報を発信するコンテンツとして活用できるよう蓄積をする。
- (3) 伯耆古代の丘エリアの価値や魅力を高めていく情報の発信
県立むきばんだ史跡公園、彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会、米子高専、淀江ゆめ温泉、伯耆古代の丘公園等と協働した事業を実施し、情報の発信に努める。
- (4) 連携事業の促進
当財団の各分野の専門職員間で連携し、幅広い事業展開に努めるとともに、鳥取県ミュージアム・ネットワーク等に加盟して、県内の施設との連携を図る。

3 主要事業

区分	事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施日	備考
展示事業	常設展 古代の淀江の変遷	古代の淀江地域の成り立ちや時代の変遷を遺跡や遺物をとおして紹介する。(3,000人)	通年	
	企画展 仏教壁画発見30周年・ガイダンス棟オープン10周年記念「上淀廃寺の復元壁画展(仮称)」	仏教壁画発見30周年・ガイダンス棟オープン10周年を記念して、復元絵画などを紹介する。 観覧料無料(800人)	10月～11月	関連事業として講演会を実施
	企画展 テーマ展	淀江及び周辺地域の民俗関係資料に係る展示及び古代史に係る展示を行う。観覧料無料(600人)	年1～2回程度	
教育・ 普及事業	仏教壁画発見30周年・ガイダンス棟オープン10周年記念講演会【新規】	仏教壁画発見30周年・ガイダンス棟オープン10周年を記念した講演会	年1回	
	夏休み体験学習	子供たちを対象として実施する。物づくりなどをとおして、楽しみながら地域の暮らしや歴史を学ぶ。 参加費500円(10人程度)	夏休み期間中	
	出前講座 学校・公民館	市内小学校や公民館で郷土の歴史に関する講座を行う。	通年	
	体験学習の受入れ	米子市内外の小学生・中学生・高校生などに学びの場を提供する。	通年	
	解説ガイド	展示館施設内及び「石馬」「岩屋古墳」「向山古墳群」「上淀廃寺跡」などの現地史跡解説ガイド	通年	
連携事業	企画展 淀江の四季フォトコンテスト作品展	淀江地域の四季の魅力を広く発信する。	令和4年3月予定(通年募集)	淀江振興課・彼岸花の里づくり実行委員会と協力

区分	事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施日	備考
連携事業	春の淀江ウォーク&キーワードラリー【新規】	歴史ウォークを通して春の淀江を満喫してもらおう。ファミリー向けにキーワードラリーを実施する。	4月25日	新日本海新聞社、文化振興課、淀江振興課、伯耆古代の丘公園等と連携
	第6回彼岸花まつり	国史跡上淀廃寺跡の史跡活用と伯耆古代の丘エリアの情報発信を行う。	9月末	彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会と連携
	彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト	上淀廃寺跡や周辺の史跡に咲く彼岸花や秋の草花を鑑賞しながら、「上淀の秋」を季題とした俳句づくり事業をとおして、伯耆古代の丘エリアの魅力を内外に広く発信する。	応募：9月末～11月 展示：12月～翌年2月	彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会と連携
	伯耆古代の丘公園との協働	伯耆古代の丘公園の実施する「古代の丘桜まつり」「古代の丘ハスまつり」などを協働で行う。	随時	
	学ぶ！知る！歩く!!歴史講座&ウォーク	淀江地域に残る民俗・建築・石造物などの歴史を学び、現地を巡りながら知識を深める。	年3回程度	講座は淀江文化センターと連携
	法勝寺電車廃線跡ウォークなど	楽しみながら歴史を学び・知る機会を提供する。	年1回程度	山陰歴史館・米子市埋蔵文化財センターと連携
	当財団連携事業 米子市文化財団 フェスティバル	財団の管理・受託施設が連携し、事業を行う。	未定	
	YONAGO サイクルカーニバル in YODOE	地域の様々なイベントと連携して、伯耆古代の丘エリアの情報発信を行う。	9月頃	YONAGO サイクルカーニバル in YODOE 実行委員会と連携
	美水の郷 秋麗 ウォーク			米子市淀江支所と連携
むきばんだまつり		むきばんだ史跡公園と連携		
資料整理 事業	資料の調査・整理・研究、貸出 対応など	淀江地域の歴史や遺跡の発掘で得られた知見などを基に、展示館事業に結びつく調査・研究などに取組み、適宜情報を発信する。	通年	

区分	事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施日	備考
情報提供 事業	ホームページ・ Facebook・Twitter の開設【新規】	イベントや歴史の新情報等、幅広い 年齢層に告知できるよう、随時更新 して情報の発信を行う。	通年	
	レファレンス対 応	郷土の歴史に関する様々な問合せ に随時対応する。	通年	
	図書等の販売	展示館のグッズ販売や歴史に関す る図書等の委託販売を行い、来館者 サービスに繋げる。	通年	